

## 会議の要旨（議事録）

会議の名称	第5回鳥栖市男女共同参画懇話会		
開催日時	平成30年2月28日 (水曜日) 10:00～11:10	開催場所	鳥栖市役所 1階第1会議室
出席者数	委員 6人 事務局 3人	傍聴人数	0人
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. パブリック・コメント実施結果について</li> <li>3. 第2次鳥栖市男女共同参画行動計画（後期計画）（案） 修正箇所について</li> <li>4. 閉会</li> </ol>		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議次第</li> <li>・ パブリック・コメントの実施結果について</li> <li>・ 第2次鳥栖市男女共同参画行動計画（後期計画）（案）修正箇所について</li> <li>・ 第2次鳥栖市男女共同参画行動計画（後期計画）（案）</li> </ul>		
所管課	（課名） 市民協働推進課		（電話番号） 85-3508

## 第5回鳥栖市男女共同参画懇話会議事録

### 1. 開会

○市民協働推進課長

### 2. パブリック・コメント実施結果について

《事務局より説明》

資料：パブリック・コメントの実施結果について

### 3. 第2次鳥栖市男女共同参画行動計画（後期計画）（案）修正箇所について

《事務局より説明》

資料：第2次鳥栖市男女共同参画行動計画（後期計画）（案）修正箇所について  
第2次鳥栖市男女共同参画行動計画（後期計画）（案）

《会長》

事務局から説明がありましたが、何かご意見等はございませんか。

### ○委員

パブリック・コメントで意見をいただいた場合は、どのような方法で回答をしますか。

《事務局》

意見をいただいた場合、その意見に対する市の考え方を整理し、その内容についてホームページ上で公開するようにしています。

### ○委員

市民の方が意見を出したのに市役所の担当課から何も反応がないというようなことはないのですね。

《事務局》

全ての部署で同じ対応をするように決まっていますので、そのようなことはありません。

### ○委員

審議会等への女性の参画率が平成28年度末時点で31.82%となっています。この数字については決して低いものではないと思います。ただ、複数の委員を兼務している方が多くいると思いますが、それを除くとどれくらいの数字になりますか。

《事務局》

兼務している方を除いた場合の数字については把握できておりませんが、多くの審議会等においては、各構成団体の会長職の方が委員となっていることが多く、会長職の方が一人で多くの委員を引き受けているケースも多く見られます。また、会長職に限ると、男性の方が多いため、審議会等における女性委員の割合も低くなっているというのが現状です。

審議会等を所管している担当課においては、委員の改選等の際に市民協働推進課へ計画書を出していただき、事前協議を行うようにしています。協議の中で、審議会等の設置目的などについて確認し、会長職に限らず女性委員の登用についてお願いしているところです。また、事前協議を行うことで、市職員の男女共同参画に対する意識も少しずつ変わってきているように感じます。

### ○委員

様々な審議会等がありますが、構成団体が重なっていることも多いため、違う審議会であっても同じ顔ぶれというケースがよくあり、そうなると、同じ考えしか出てこないように感じます。

○委員

各構成団体内で、長く会長職をしている人もいます。上の役職の方が入替の意識を持たないと、状況は変わらないと思います。

また、審議会に参加していても一言も発しない委員がいます。私の場合は、簡単なことでも質問するようにしています。そうすることで、周りの委員も「そのような簡単な内容でも聞いていいんだ」と思って発言しやすくなると思います。

○委員

女性委員の数を増やしても、審議会に参加しても何も出来なければ意味がないと思いますので、女性委員の数を増やすだけではなく、審議会に参加してどのような役割を果たしてほしいのかが重要だと思います。

《事務局》

確かに女性委員の割合を40%にするという目標を達成さえすればいいというものではありません。しかしながら、会議の中に女性が少ないと発言しづらい雰囲気を感じて発言をためらう方もいると思いますので、まずは女性委員の数をある程度増やすことが必要だと思っています。

《会長》

審議会等の女性委員の割合について、時間がある時に、複数の委員を兼務している方を除いた場合の数字を出していただけると、傾向が見えて良いかもしれないですね。

○委員

審議会等に参加して立場の違う方の話を聞くととても勉強になりますので、ぜひ色々な方に審議会等に参加する機会を与えて欲しいと思います。

《事務局》

特定の方一人に負担がかかりすぎると、その方が退任された時が大変になりますので、会長でなくていいものであれば、色々な方に委員になっていただきたいと思っています。

○委員

審議会等を所管している担当課が、各団体に推薦依頼する時に、審議会等の設置目的や女性委員の参画率の目標について説明し、色々な人を推薦してもらうようにすれば、各構成団体においても考えて委員を推薦してくれるのではないのでしょうか。

《事務局》

各構成団体に依頼文書を出すだけだと、ずっと同じ方が委員になることが多いようです。審議会等を所管している担当課に対しては、それぞれの構成団体に委員推薦依頼する際に、どのような意見を求めているのか説明し、会長以外の他の適任者を推薦してもらうような働きかけをお願いしています。

《会長》

計画書において、“審議会等”という言葉が多く出てきますが、どのようなものを指すのか最初に少し説明があった方が分かりやすいように思いますので、この点については事務局において検討していただければと思います。

○委員

前回の懇話会において、DV被害者支援に関する内容について意見が出ていましたが、その点については、検討されたようですね。

○委員

DV被害者からの相談体制については、どのように充実させていこうと考えていますか。

《事務局》

婦人相談員や家庭児童相談員、ソーシャルワーカーなど様々な相談員がおり、様々な相談窓口でDVを発見できるようにしていますが、DVについては、相談員が個別に対応するだけでなく、色々な関係機関と連携することが必要になることがあります。今後も県のDV対策センターなどの関係機関との連携を深めながら、相談体制を充実していきたいと考えています。

《会長》

他にご意見がないようでしたら、この案をもって最終案としたいと思います。みなさんどうもありがとうございました。最後に、その他事務局から何かございませんでしょうか。

《事務局》

委員の皆様には、計画の策定にあたり、活発なご意見をいただきありがとうございました。おかげさまで、充実した内容の計画を作ることができました。

また、委員の皆様におかれましては、今回の懇話会を持ちまして2年間の任期が満了となります。2年間、本当にありがとうございました。

《会長》

最後になりますが、2年間で振り返って委員の皆様から一言ずついただきたいと思います。

～委員及び職員の感想～

#### 4. 閉 会

○会長

それでは、これをもちまして、本日の鳥栖市男女共同参画懇話会を終わらせていただきます。お疲れさまでした。